

高梁川流域 キッズ

たかはしがわりゅういき

高梁川流域の

てんねんきねんぶつ

天然記念物

かんけい じょうほう 関係のある情報

【場所】新見市哲多町本郷

【時代】樹齢約530年

【指定年月日】昭和53年6月1日

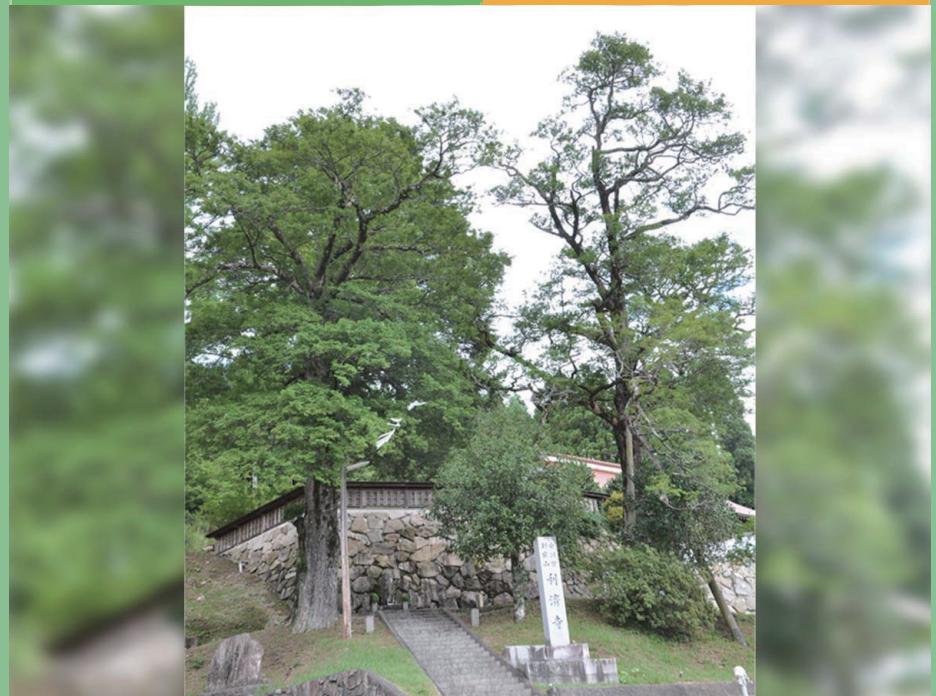
【所有】個人

【見学】可

りさいじのめおとかや 利濟寺の夫婦力ヤ

かんけい しまち
関係する市町

にいみし
新見市



この天然記念物について

この力ヤは、利濟寺の参道脇にある雌雄の力ヤであり、その光景から夫婦力ヤと呼ばれています。樹高は雄木約16m、雌木約15mで、枝張りは両木ともに東西約15m、南北約18mで、推定樹齢は530年となっており、県下の力ヤ（雌雄）としては第1位となっています。なお、本力ヤの実は菓子の原料や薬用などに使用されたほか、昭和3（1928）年には昭和天皇大嘗祭の供物として献上されました。